

SAP Ariba

機能の概要

Ariba Network によるソーシングから支払の自動化 (S/4HANA Cloud のお客様向け 42K)

Franz Uhr と Sourabh Kothari、SAP Ariba 一般提供予定: 2019 年 11 月

CONFIDENTIAL



説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化



今までの課題

➤ SAP ソリューションを使用しているお客様は、ソーシング トから支払いまでのエンドツーエンドの連携されたプロセスを求めています。Ariba Network によるソーシングから支払いまでの自動化は、組み込みインテリジェンス、分析、および一貫したユーザー操作性を備えた、完全に連 ト携されたプロセスです。

SAP Ariba で問題解決

- このベストプラクティスシナリオにより、お客様は、 Ariba Network によるソーシングから支払いまでのプロセスの自動化を推進し、戦術的なソーシングとオーダーコラボレーションのフローを実現できます。
- このプロセス連携では、真のエンドツーエンドの連携 エクスペリエンスのために標準的な SAP テクノロジー ガイドラインに対応しています。

主なメリット

- > 取引費用の削減
- ▶ 購買プロセスの迅速化
- > コンプライアンスの強化
- ▶ 手動プロセスのステップの削減と 98% の操作を不要に する請求書処理の実現
- ▶ 購買および経理スタッフの生産性の向上
- ▶ サプライヤからの支払いに関する照会の削減
- > 経理部門の生産性の向上

対象ソリューション

- > SAP S/4HANA Cloud (パブリック/プライベート)
- > SAP Ariba Network

関連情報

- ➤ この機能は、S/4HANA Cloud のお客様向けのスコープアイテム 42K を使用して有効化されます。
- SAP S/4HANA Cloud、SAP Ariba Network、および SAP Ariba Cloud Integration Gateway 内でお客様 が設定する必要があります。

前提条件と制限事項

1911 の初期リリースでは、このフローに制限と制約があります。詳細については、スライドを参照してください。

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

機能概要

Ariba Network によるソーシングから支払の自動化の機能(ベストプラクティススコープアイテム 42K)により、SAP S/4HANA Cloud から Ariba Network の取引先にシームレスに接続することができます。

- ▶ 見積依頼書を取引先に送信し、戦術的なソーシング要件のために、価格と数量の情報に加え、出荷費用を問い合わせることができます。
- Ariba Network を使用して電子注文書またはサービスオーダーおよび入庫をサプライヤに送信できます。
- ▶ 取引先から、電子オーダー確認、サービスシート、事前出荷通知、および請求書を SAP S/4HANA Cloud で受け取ることができます。
- > さらに、Ariba Network では支払明細通知書を電子形式で取引先に送信することもできます。

Ariba Network におけるサプライヤとのコラボレーションをデジタル化することで、ソーシングから支払いまでのプロセスの迅速化と手動プロセスのステップの削減が推進され、取引先との取引の費用を削減できます。

ベストプラクティススコープアイテムである Ariba Network によるソーシングから支払の自動化(42K)は、その前身である SAP Ariba Quote Automation によるサプライヤ見積りの自動化(1L2)および SAP Ariba Commerce Automation での自動購入支払い(J82)と同じビジネスプロセスに対応することを目的としています。SAP Ariba Quote Automation によるサプライヤ見積りの自動化(1L2)および SAP Ariba Commerce Automation での自動購入支払い(J82)の既存の実装も、今後の通知があるまでは使用することができます。

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

新機能:

SAP のインテリジェントエンタープライズ戦略では、Ariba Network によるソーシングから支払の自動化 (スコープアイテム 42K) で重視するのは、取引データのフローのための連携だけではありません。SAP は、一貫したユーザー操作性、自動化されたプロビジョニング、マスターデータの調整、ID およびアクセス管理、組み込みの分析、エンドツーエンドの監視とビジネスプロセスをエンドツーエンドで連携します。以下に、1911 リリースで対応する、42K を使用した見積り自動化と Commerce の自動化プロセスのガイドラインを示します。

▶ 一貫したユーザー操作性

- SAP Ariba Network のユーザーインターフェイスを刷新し、消費者グレードの操作性を実現しました。
- 用語とアイコン画像の一貫性を確保することで、製品間で操作性を一致させました。

▶ 連携したビジネス API

・ SAP は、新しいプロセス連携シナリオを実現するために、連携したモデルに基づいた新しいパブリック API を提供しています。連携した API により、お客様とパートナーはミドルウェアのコンテンツが持つ複雑性を低減させて、業務の総費用を削減できます。今後のリリースで、連携した API は SAP API Business Hub から入手できます。

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

制限事項

- Ariba Network によるソーシングから支払の自動化(42K)のサプライヤ見積り自動化プロセスは、現在以下の点で、その前身である SAP Ariba Quote Automation によるサプライヤ見積りの自動化(1L2)と異なります。
 - 添付ファイルはサポートされていません。
 - サービス明細はサポートされていません。
- ➤ Ariba Network によるソーシングから支払の自動化(42K)の自動化された購買から支払プロセスは、現在以下の点で、その前身である SAP Ariba Commerce Automation での自動購入支払い(J82)と異なります。
 - 標準明細(リーンサービス明細を含む)のみサポートされています。
 - 注: 現在、同じ注文書にサービス明細と商品明細を混在させることはできません。後続のドキュメントではこのことに対応していないため、エラーが発生します。
 - サービスシートのキャンセルはサポートされていません。
 - 返品品目はサポートされていません。
 - 添付ファイルはサポートされていません。
 - Ariba Network で複数のバイヤーアカウントと連携することはサポートされていません。
 - Ariba Network から SAP S/4HANA Cloud へのドキュメント状況の更新はサポートされていません。
 - お客様が作成したフィールドは、SAP Ariba Cloud Integration Gateway (CIG) のマッピングツールではマッピングできません。
 - サプライヤの簡易サプライヤ登録はサポートされていません。

戦術的ソーシングのコラボレーションプロセス

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

サプライヤ見積り自動化

SAP S/4HANA の購買担当者は、Ariba Network でサプライヤに依頼を送信し、価格と数量の情報に加え、出荷費用を問い合わせることができます。SAP S/4HANA では、このようなドキュメントは、特定の文書タイプの見積依頼として登録されます。サプライヤは、SAP S/4HANA に回答を送信できます。SAP S/4HANA では回答に従って見積りが登録されます。

このシナリオでの見積りの自動化プロセスは、以下のとおりです。

- ▶ 購買担当者が見積依頼書 (RFQ) を作成し、Ariba Network でサプライヤに公開します。
- > Ariba Network で、サプライヤは見積依頼書を受信し、見積りを管理し、回答を提出できます。
- 購買担当者は(RFQ で管理されている日付より前に) Ariba Network でサプライヤの入札を終了できます。
- ▶ サプライヤの見積りが、SAP S/4HANA Cloud に送信されます。
- ▶ 対応するサプライヤの見積りが、SAP S/4HANA Cloud で自動的に登録され、購買担当者は登録された見積りを確認できます。
- 購買担当者が見積りを評価し、落札するサプライヤの見積りを決定します。
- 落札するサプライヤの見積りを決定したら、購買担当マネージャの承認を得ることなどを目的として、承認ワークフローを起動することもできます。

これ以降のステップについては、次章の注文書コラボレーションプロセスで説明します。

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

サプライヤ見積り自動化

凡例: □ プロセスステップ (主に手動) プロセスステップ (主に自動) プロセスの開始 Axiba Cloud Integration SAP S/4HANA **Ariba Network Ariba Network** 役割: 購買担当者 役割: サプライヤ 役割: 購買担当者 見積依頼 (価格依頼) を作 見積依頼書を受信 見積依頼を送信 見積りの管理と提出 サプライヤ入札を終 SAP Ariba 了(省略可) 見積りを受信 提出済みの見積りを送信 以下によって実現 SAP Cloud Platform Integration 見積りの評価と落札 購買発注を登録

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

サプライヤ見積自動化に関する重要な事項

- 1. S/4HANA Cloud では、購買担当者が複数の入札者とサプライヤを見積依頼に入力できます。
 (SAP ERP では 1 社のサプライヤしか依頼で割り当てることができないため、このことは不可能です。)
- 2. S/4HANA Cloud では、すべての入札と見積りを Ariba Network から受信するため、落札を決定できます。そのため、購買担当者は Ariba Network にログインして入札を確認して落札するサプライヤを決定する必要はありません。
- 3. 任意で購買担当者は、見積依頼書自体の [見積提出期限] フィールドに定義したとおりに入札プロセスが終了する前に、Ariba Network で入札プロセスを停止できます。
- 4. サプライヤ見積り自動化は、現在以下の点で、その前身である SAP Ariba Quote Automation によるサプライヤ見積りの自動化(1L2)と異なります。
 - 添付ファイルはサポートされていません。
 - サービス明細はサポートされていません。
- 5. このシナリオ (42K) のサプライヤ見積り自動化は、現在、落札したサプライヤが Ariba Network で直接通知を受け取るのではなく、注文書を通じて通知を受け取るという点で、Ariba 見積り自動化と異なります。

注文書コラボレーションプロセス

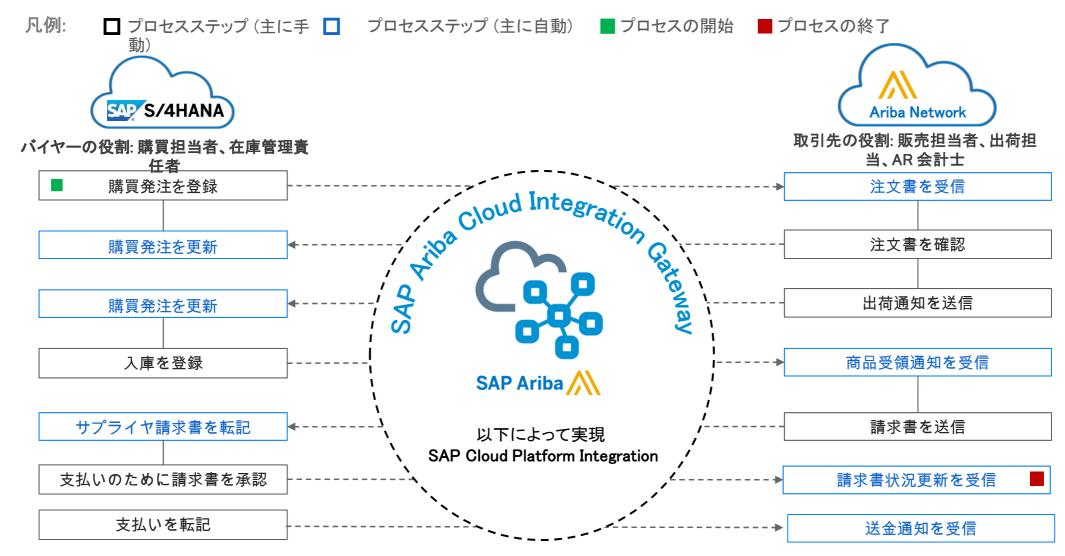
説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

Commerce Automation

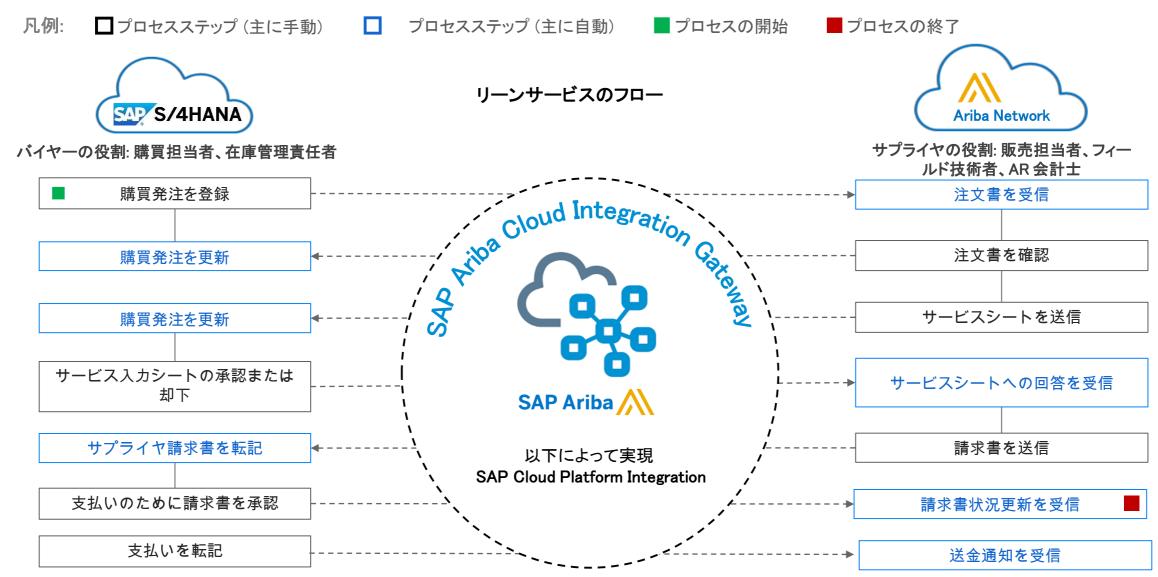
このソリューションにより、バイヤーと取引先は、SAP Ariba Cloud Integration Gateway 経由で、SAP S/4 HANA Cloud と SAP Ariba Network を使用して連携した注文書コラボレーションプロセスを利用できます。注文書処理の一環として、バイヤーは以下の重要なプロセスを実行できます。

- > SAP Ariba Network を介して、取引先に承認済みの注文書を電子的に送信します。
- 取引先からデジタルオーダー確認を自動的に受信します。
- Ariba Network で取引先から電子的に送信されたデジタル出荷通知を処理して SAP S/4HANA で入荷伝票を作成します。
- > Ariba Network 上の取引先に自動的に商品の受領書を送信します。
- > Ariba Network で取引先から請求書を電子的に受信します。
- ➤ 請求書状況更新に合わせて、Ariba Network 取引先を電子的に更新します。
- > SAP S/4HANA 債務管理で取引先の請求書を受信したら、支払実行を開始します。
- > Ariba Network を介して自動的に取引先に支払明細通知書を送信します。

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化



説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化



© 2018 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved. | CONFIDENTIAL

13

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

1. 注文書確認

- Ariba Network のサプライヤは、注文書を完全に確認するか、完全に却下できます。
- ▶ 注文書の部分確認は技術的には可能ですが、以下の制約があります。
 - SAP S/4HANA の購買発注では、最新の部分確認のみ表示されます。
 - 主文書確認は、注文書確認における明細の価格の通貨が、注文書における価格の通貨と同じ場合にのみサポートされます。
 - 入荷待ちプロセスはサポートされていません。
- > 制限事項
 - コメントは OC ドキュメントではサポートされていません。
 - OC 参照番号は S/4 HANA ではサポートされていません。

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

2. 出荷通知

- > Ariba Network のサプライヤは、全量または一部数量の出荷通知を作成できます。
- ▶ サプライヤは、納入先住所が同じ複数の注文書に対して出荷通知を作成できます。
- ▶ 出荷通知では、以下のフィールドがサポートされています。
 - ・ヘッダー
 - 出荷通知番号
 - 配達日
 - 品目
 - 注文書番号
 - 品目番号
 - 配達数量
- 状況管理: S/4HANA で出荷通知が正常に受信されると、出荷通知状況が更新されます。エラーは取得されません。
- 制限事項: 1908 リリースでは、出荷通知のキャンセルと編集はサポートされていません。

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

3.商品の受領書

- SAP S/4HANA システムで購買発注に対して登録された入庫が Ariba Network に転送されます。
- Ariba Network で入庫が受信されると、対応する注文書の状況が商品の受領書の情報で更新されます。
- 以下の移動タイプがサポートされています。
 - 101(入庫)
 - 102(注文書の取り消しに対する入庫)
 - 122 (サプライヤへの返品)
- 受領書ドキュメントの以下のフィールドがサポートされています。
 - ・ヘッダー
 - 受領書番号
 - 受領書の日付
 - 品目
 - 注文書番号
 - 品目番号
 - 顧客の品番
 - 数量
 - 種類(受入済み/返品済み)

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

4.請求書と請求書状況更新

- ▶ 以下の状況で、請求書状況更新が Ariba Network に転送されます。
- SAP S/4HANA システムで請求書が受信、処理された後
- ▶ 請求書または後続の FI 伝票に関連する変更が行われたとき
- ▶ 出力タイプ、条件およびメッセージスキーマがサプライヤ請求書状況更新に対して定義されたとき

請求書は転記されません (エラー、未転記、またはドラフトとして保存済みなどの理由による)。 請求書に対する支払いは承認されません。	処理中
請求書が転記済みです。	承認済み
請求書に対して支払いが行われました。	支払済み

> 制限事項

- サプライヤによる請求書のキャンセルはサポートされていません。
- クレジットメモとデビットメモ、および明細レベルのクレジットメモはサポートされていません。
- 注文書なし請求書または契約請求書はサポートされていません。
- ・課税管轄
- 価格設定条件
- ERP 請求書(ERS(入庫/請求自動決済)) S/4HANA Cloud で請求書を登録して、同じ請求書を Ariba Network に送信することはサポート されていません。

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

5.リーンサービス - サービスシートと回答

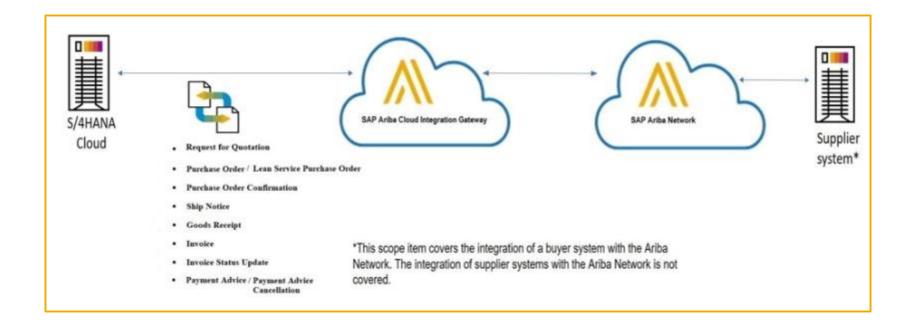
- ► S/4HANA Cloud では、サービス入力シートのヘッダーレベルの承認と却下のみサポートされます。
- 階層サービスは、注文書サービス明細、サービスシートおよび請求書ではサポートされていません。
- ▶ サービス明細には、限度額は定義されません。
- > 制限事項
 - サプライヤによるサービスシートのキャンセルはサポートされていません。
 - サプライヤによるサービスシートの更新はサポートされていません。
 - 主文書なしサービスシートと契約サービスシートはサポートされていません。
 - S/4HANA Cloud でサービス入力シートをサプライヤの代理としてバイヤーが登録することはサポートされていません。
 - 複雑な価格設定条件はサポートされていません。

テクノロジーガイドライン

説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

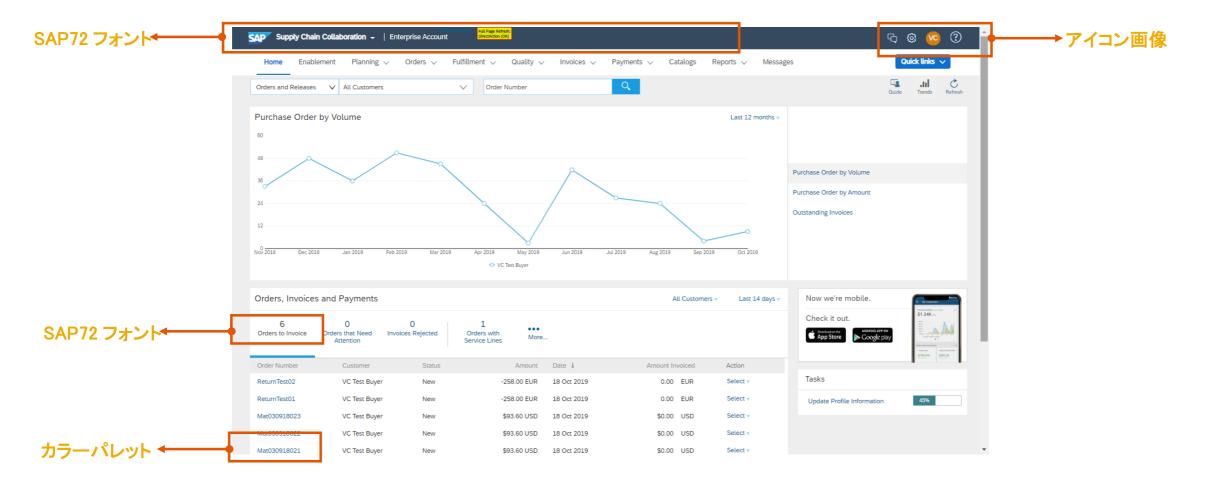
連携

- > SAP S/4HANA Cloud と Ariba Network の連携は、SAP Ariba Cloud Integration Gateway を介して実現されます。設定は、SAP S/4HANA Cloud、SAP Ariba Cloud Integration Gateway および Ariba Network で行われます。
- > SAP Ariba Cloud Integration Gateway を介した SAP S/4HANA Cloud と Ariba Network の連携では、見積依頼書、注文書、オーダー確認、出荷通知、商品の受領書、請求書、請求書状況更新、および支払明細通知書などの標準的な購買プロセスに関連するドキュメントの交換がサポートされます。



説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

ユーザー操作性



説明: Ariba Network によるソーシングから支払の自動化

ドキュメント

エンドツーエンドプロセスに関する詳細ドキュメントと S/4HANA Cloud、SAP Ariba システム、および SAP Ariba Cloud Integration Gateway の設定ガイドは、以下の場所にあります。

- ▶ ビジネスプロセスリポジトリ(ベストプラクティススコープアイテムコンテンツ 42K)
 - URL: https://rapid.sap.com/bp/#/browse/scopeitems/42K
 - 詳細については付録を参照
- SAP Help Portal
 - URL: <u>help.sap.com</u>
 - ・ パラメータ「Sourcing and Procurement」を検索し、結果から 1911 リリースを選択して、→「Integration and API's」→「Integration with SAP Ariba」を選択
- > SAP API ハブ SAP API Business Hub

付録

SAP Best Practices コンテンツ

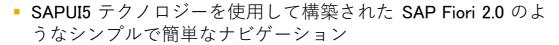
SAP Best Practices Explorer - SAP Best Practices を検索、参照、および利用するための Web チャネルエクスペリエンス

顧客およびパートナーにとってのメリット



- 1 つの場所ですべてのパッケージソリューションと (SAP およびパートナーからの) ベストプラクティスを見つけることが可能
- オンラインおよびオフラインで使用可能

アプリに関する重要なファクト





- 高パフォーマンス、柔軟な検索、詳細なレポート機能
- 顧客とパートナーによって検証されたユーザビリティ
 - 検索結果が色で強調表示されるページ内検索
 - スコープアイテム ID およびスコープアイテムテキストによる検索 が可能
- パートナーが利用可能: 認証済みパートナーは、使いやすいパブリッシングツールである SAP Best Practices パッケージマネージャ (SAP Cloud ベースのサービス) を使用することができます。

SAP Best Practices Explorer



